

平成30年度 第1回 学校評議員会 議事録

- 1 日 時 平成30年6月25日（月） 15:30～16:30
- 2 場 所 千厩高等学校 会議室
- 3 出席者 学校評議員 藤原 美喜男氏、千葉 敏之氏
千葉 弘之氏、阿部 真紀氏
学校職員 校長、副校長、事務長、総務主任、教務主任（代理出席）
生徒指導主事、進路指導主事、生産技術科主任兼農場長
産業技術科主任（代理出席）総務課員

4 学校概況説明（資料説明）

5 質 疑

【評議員】 先生方の多忙化の解消について、どのようにしているか教えていただきたい。

【学 校】 業務は減らせない。管理職がそこを理解することが大事なことで、先生方には年次を取得しやすいような体制と、オンとオフをしっかりとするようにと話している。

多忙化とは別に、本校の先生方は非常にフットワークが良い。問題が発生すると先生方の初動対応がスピーディーで適切であり、その後の様々な問題を未然に防いでいる。クレーム等もあまりない状況である。

【評議員】 先生方は大変頑張っていると思うので、是非多忙化解消をして欲しい。更に先生方には、せっかく千厩高校に赴任しているのだから、もっと地域と関わり、楽しみながら千厩における生活を送っていただきたい。

P T Aの会員数については年々減少している。活動事業を減らすのか、年会費を上げるのか、様々な取組の改善が必要となってきたが、あまり負担のないようにしていただき、御協力をお願いしたい。

学習については、学校を中心とした地域との関わりを持っていただければ、大人との触れ合いなどから成長していく糧になるのではないかと思う。

【評議員】 進学や就職を目指す科がある独特な学校である。そのような子供達と一緒に何かができるというのはとても良いことだと思う。

自己評価が低い生徒が多いということであるが、社会に触れることでたくさんの経験から向上心を身に付けられるのではないかと思う。

【評議員】 少子・高齢化の中で地域の農業を守っていかなければならないと考えているので、農業に関して意欲のある生徒がいたらよろしくをお願いしたい。

バイク通学の生徒が、渋滞の元になっている所を目撃したことがあるが、危ないと思うこともある。様々な事情があつてのバイク通学だとは思うが、安全にきちんと配慮して通学して欲しい。

【学 校】 地域からバイク通学について注意をいただくこともあり、その都度指導している。バイク通学の条件もきちんと設けており、交通マナーの徹底や事故の無いように機会あるごとに指導している。今後も情報などをいただければ学校として対応していきたい。

【事務長】 グラウンド工事については、7月中旬から10t車10台で一日に1台10往復すれば3～4ヶ月ほど掛かる。その後整地する予定である。しかし、天候等によってはもう少し掛かることも考えられる。

第2グラウンド工事は、土砂の入替えをして今年中には形作りをする。

国道からの出入り口が狭い為、渋滞が懸念されるが、業者と連携して安全に配慮して工事を進めていきたい。

【評議員】 千厩中学校出身の生徒たちが中学校にやって来て、「千厩高校が楽しい」と言っている。そのようなことから、千厩中学校の後輩生徒は千厩高校を希望している生徒が多い。中学校としては、地元だから地元の高校へ、ということではなく、本当に進みたい高校へ進学させたいと考えているが、生徒たちには千厩高校がその選択肢の一つであり、魅力的な高校として位置付けられていると感じる。

【副校長】 学校関係者評価について、1月から2月に予定されている「第2回学校評議員会」で評価をしていただきたいので、よろしく願いしたい。